



東日本大震災・RDY（立教生ができることをやろう）支援プロジェクト 第2回・第3回イベント

東日本大震災から3ヶ月が過ぎましたが、今でも被災地には深い爪痕が残り、多くの支援が必要とされています。

「立教生ができる支援とはなんだろう？」という問いかけ、「立教生ができる支援をやろう！」という思いから始まった「RDY（立教生ができることをやろう）支援プロジェクト」。第1回の、立教生による震災支援ボランティアの報告会に続き、以下のイベントを開催いたします。

第2回 「〈支援ボランティア〉活動が広げるネットワーク」（7月1日）

支援ボランティアの活動は多様なネットワークを生み出し、それが大きな力になっていきます。RDY第2回イベントでは、震災直後から現地での支援活動を組織してきた明治学院大学ボランティアセンターのみなさんをお招きして、同センターを中心とする活動の経緯や現地でのコラボレーションの様子などをお聞きし、これから〈立教生ができること〉を考える参考にしましょう。

日時：2011年7月1日（金）18：20～19：50

会場：立教大学池袋キャンパス 14号館4階 D401 教室

講師：浅川達人氏（明治学院大学ボランティアセンター長補佐・社会学部教授）
市川享子氏（同ボランティアコーディネーター）
支援ボランティアとして活動した同大学生のみなさん（3名）

主催：立教大学社会学部

共催：立教大学ESD研究センター

協力：立教大学大学院社会学研究科院生自治会

連絡先：教務部学部事務2課（社会学部担当）森田（Tel 03-3985-3359）

RDY支援プロジェクト事務局（E-mail shien-staff@ml.rikkyo.ac.jp）

第3回 「震災支援の現状と復興に向けた挑戦 ～被災地の現場から～」（7月6日）

被災地では今何が起きているのか。今、どのような支援を必要とし、復興のために今後どのような支援が必要となるのか。RDY第3回イベントでは、講師にRQ市民災害救援センターより広瀬敏通氏（総本部長）をお招きします。被災地を拠点とし、震災直後から緊急および長期支援を行っているセンターの支援活動の現状や、復興に向けた今後の取り組みについてご講演いただきます。

日時：2011年7月6日（水）18：20～20：30

会場：立教大学池袋キャンパス 14号館4階 D401 教室

講師：広瀬敏通氏（RQ市民災害救援センター代表）

主催：立教大学ESD研究センター

共催：立教大学社会学部、異文化コミュニケーション研究科、21世紀社会デザイン研究科

連絡先：ESD研究センター 小西（Tel 03-3985-2686 / E-mail esdrc@grp.rikkyo.ne.jp）

